

# 具体案(全体構成)

4段階(LESSON1, 2, 3, 4)に区分けをし、語学カレベルに応じて、勉強箇所を探しやすい全体構成を作り出します。

## LESSON1(名詞)

Nature
Human
Plant
Animal
House
Culture
Scene 1
Scene 2

## LESSON2(短文)

Scene 1
Scene 2
Scene 3
Scene 4
Scene 5
Scene 6
Scene 7
Scene 8

## LESSON3(会話)

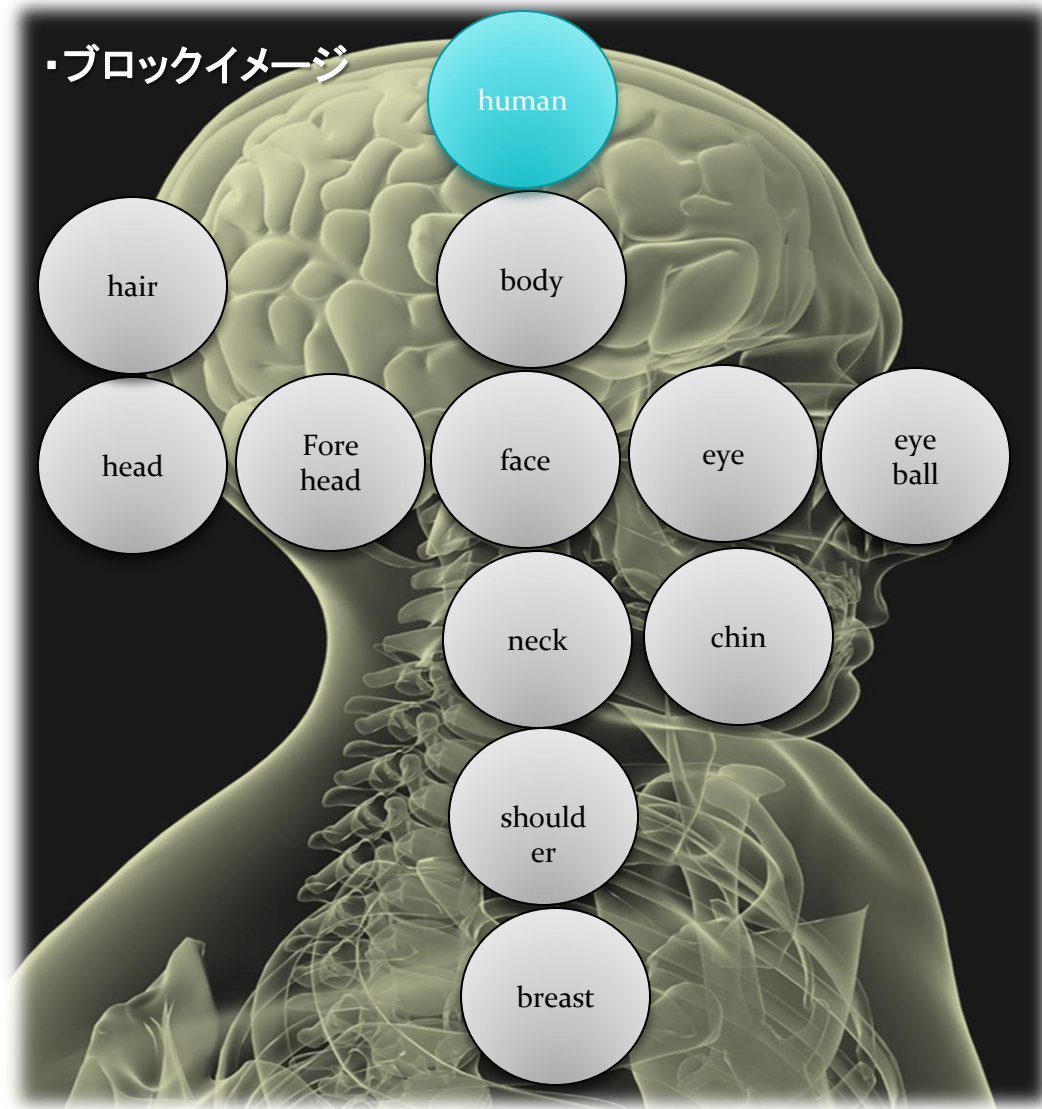
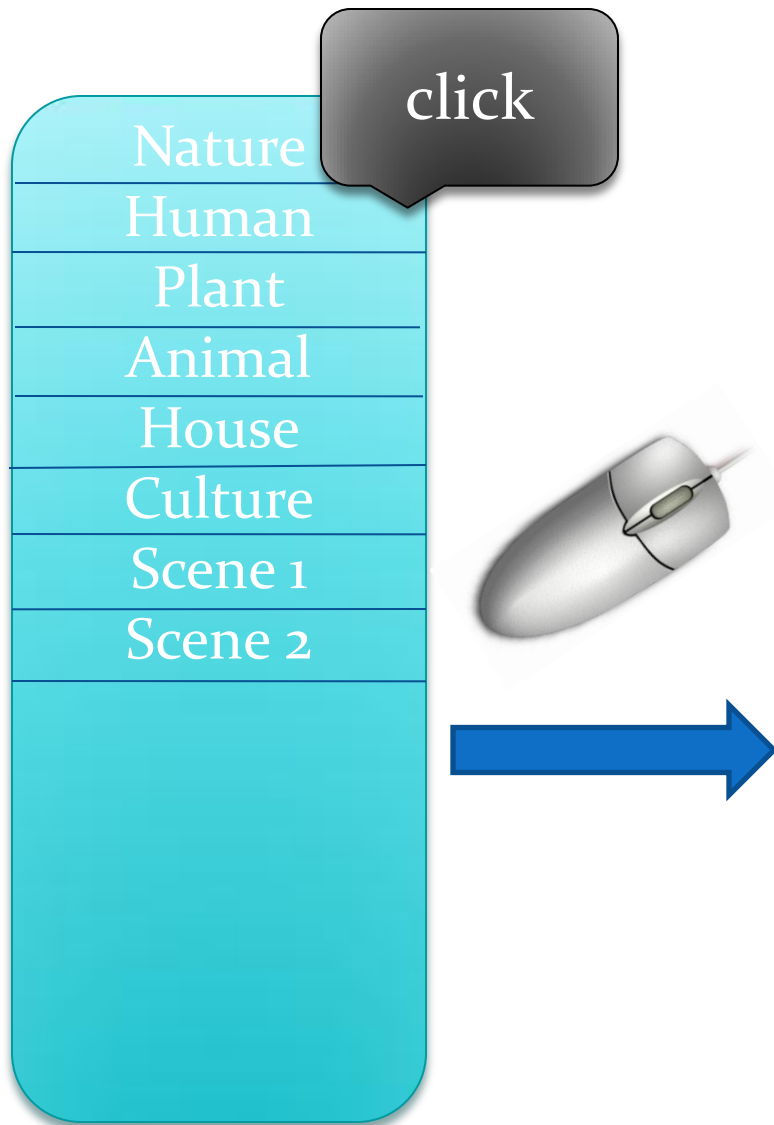
Friend 1
Friend 2
Friend 3
Family 1
Family 2
Family 3
Business 1
Business 2
Business 3
Ask 1
Ask 2

## LESSON4(長文)

Story 1
Story 2
Story 3
Story 4
Story 5
News 1
News 2
News 3
News 4
News 5

# 具体案

マインドマップ的発想をブロック形成し、日常生活に密着した形で記憶効果を高めます。



# 具体案

## MEMO

click studyにおいて、ユーザーにとって広告は不必要なものであろう。しかし、無料で長期運営を考えた場合、広告は必要不可欠である。しかし、表示は軽度でシンプルなものに限定し、単価を安くすべき。広告表示面は固定化

表示画面は、AUTO機能(2秒~5秒程度で順次画面がスクロール)と手動方法(クリックにて画面を切り替える)の2種類で使用者の選択を可能と致します。

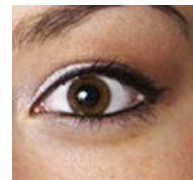
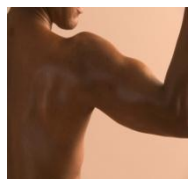


・どうしても意味が理解出来ない、知りたいといった場合はダブルクリックにて母国語表記を致します。

# 表示プログラム例

・画像進行プログラムの途中で色々な質問をランダムに表示させ、画面の向こうと会話をしているかのような状況を演出し、反復効果により長期記憶へと転換させていきます。

皆さんは携帯電話をお持ちでしょうか？もし、お持ちでしたら、その画面に表示プログラムの画像が連続的に描写されるのを想像して頂きたいと思います。



**human human / body body / face face / eye eye . . .**

そこには日本語が介在しないので早期に英語脳(多言語脳)が構築されるでしょう。例えばプログラム終了後などに自分で指をさし示し言葉にしていけば、より効果が高くなります。会話に関しても同様に、見聞きするだけではなく質問を織り交ぜていきます。英語で答える努力をしていくことで英語脳(多言語脳)が構築されていくと考えています。

※別紙、表示プログラムの写真・イラストに関して、ソフトの付属ダウンロードからの抜粋ですので理解しづらい点もあるかと思えます。画像横の下部、日本語の名詞はダブルクリックにて表示をさせます。

1



human  
人間

6



eye lid  
瞼

2



body  
体

7



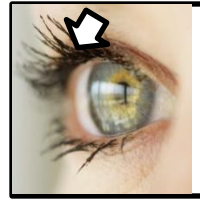
eye brow  
眉

3



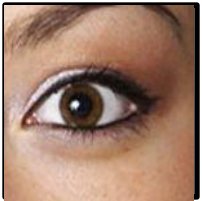
face  
顔

8



eye lashes  
睫毛

4



eye  
目

9



Wait,  
What is this?  
ちょっと待った、これは何ですか？

5



eye ball  
眼球

10



head  
頭

※反復質問機能を有効活用！

11



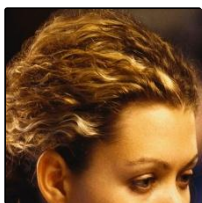
( for head  
おでこ )

16



( mouth  
口 )

12



( hair  
髪 )

17



( lip  
唇 )

13



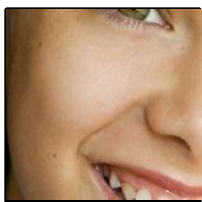
( nose  
鼻 )

18



( teeth  
歯 )

14



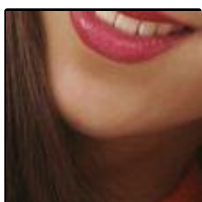
( cheek  
頬 )

19



( Wait,  
What is this?  
ちょっと待った、これは何ですか? )

15



( chin  
顎 )

20



( tongue  
舌 )

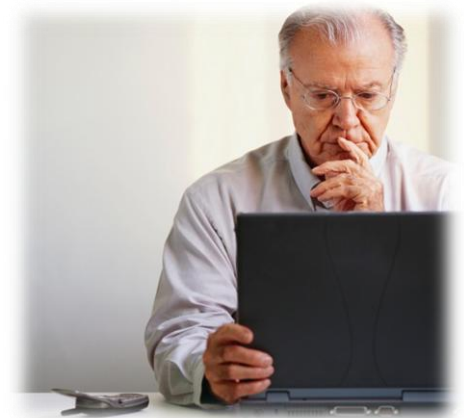
※反復質問機能を有効活用!

# 具体策(カスタムメイキング)

別の場所に居ながらにして味わう臨場感を

## 自分専用Click Study

- ・Lesson5として、各国言語別にYou Tubeを追加出来るようにする。
- ・Lesson4として、最新のニュースをワンクリックにて各国言語で音声発信出来るよう設定を可能にする。
- ・Lesson3として、地図検索や乗り換え案内をワンクリックにて、各国言語で音声案内出来るよう設定を可能にする。
- ・画像管理・公開画像を使用してClick Studyへ参加して頂く。
- ・各国語の会話を通じた交流の場を設置。



他コンテンツの連携により、拡大するビジネスチャンスをもく持つClick Study

# メリット・デメリット・問題点

## メリット

- 画像を使用するので、よほどの文化の違いがなければ、統一画像にて音声と表記文字を変更し全世界、全世代に対応可能である。英語、中国語、日本語、スペイン語、ドイツ語、韓国語、フランス語ほか多数
- パソコン、ケータイがあれば空いた時間を、有効活用し勉強出来てしまう。常に他国言語に接することと、母国語を出来るだけ使用しない状況を生み出すので早期に英語脳ほか多言語脳構築が可能。
- 広告収入にてコンテンツ運営を考えていますのでコンテンツ料金は無料。  
但し、集中力が遮られる、通信費を抑えたいという方の為に広告なしのダウンロード販売も考えます。収入による教育格差の是正に協力致します。
- 教育分野は流行りや廃りなどなく、長期運営継続が可能なコンテンツである。

## 問題点・デメリット

- 画像容量、通信速度状況によるストレスが予測されるのでは？
- 制作過程において、習得する動詞や形容詞などに表示させる画像が理解し易い状況を作れるか？
- 勉強している段階で表示画面上部に広告を掲載して有効に機能するか？  
広告掲載事業主は一定量確保、維持出来るか？
- 国力を左右するコンテンツに成り得ないか？
- 目に負担は掛からないか？
- 画像を使用するのでロゼッタストーンと似通った内容になる可能性が考えられることと、どのような特許が取得されているか？

# 運営指針・計画

全世界、全世代の人々に言語知識という財産の提供。全人類未来栄光の為に

人員計画	人数(この場では日本語、英語を想定)
ディレクター	1名
編集(大学教授・講師など)	3名
カメラマン	2名
プログラマー、デザイナー	3名～5名(システム状況により)
ナレーター	2名
アシスタント(全体)	4名
モデル	

## MEMO

一人30万円～50万円と仮定し、計画通りの期間で進捗した場合、人件費は5千万円プラス諸費用カスタム機能を有効にする場合、費用は増加

## PR・比較対照実験の実施

制作段階にて小学校・中学校・高校へ無償で協力要請を致します。Click studyの画像、音声付と翻訳機能の母国語、音声付のどちらが有効かつ効果的か？比較対照実験を、PRも兼ねて全国各所で行いたいと思います。

このPR活動によってコンテンツの認知度は増すと共に、利用者の確保は容易に出来ると判断します。そして、日本における英語教育に良い面で影響を及ぼす可能性を含め、英会話学校や英語教材などにも影響を及ぼすのではと推測が出来ます。

# 運営計画 2

## 工程表

	1ヶ月	2ヶ月	3ヶ月	4ヶ月	5ヶ月	6ヶ月
構成・編集		文章構成				
デザイン・プログラム		Webデザイン・システムプログラム作成				
写真撮影		写真撮影				
ナレーション					ナレーション	
PR・実験						実験・PR

※ナレーションに関して、実用的な文字音声変換システムがあれば、そちらの使用も検討する。

## 企画提案者からの契約事項

本企画採用可否決定の上、実行プログラムへ移行する場合、提案者への報酬として契約金、プラスClick Studyコンテンツアクセス1件につき3円～5円の報酬をお願いしたいと考えております。両者協議の上、同意確認の元、事業進行をスムーズに行います。